

エステート住宅産業(宇都宮市駅前通り1-1-5、若林平吉代表取締役)は10月27日、宇都宮市白沢町の鬼怒グリーンパークで「愛パークとちぎ」清掃活動を実施。同社の現場監督や事務員など31人が参加し、公園環境の美化を通して地域社会に大きく貢献した。

参加者は、午前10時20分に現地へ集合。幹事である若林新平専務取締役があいさつを行った後、作業範囲や注意事項を確認し、無事故を誓い合っ

て活動を開始した。

今回の活動では、参加者が約1時間にわたり、施設内に落ちていた紙くずやビニールごみ、空き

エステート住宅産業

公園美化で社会貢献
愛パーク活動に31人参加

缶、ペットボトルなどを一つひとつ拾い集めた。収集されたごみは、業務用ごみ袋7個分となり、適正に分別された後に公園管理事務所へと引き渡された。

活動終了後、若林専務取締役は「ごみの量は年々減っているように感じる。日頃からの管理の良さ、利用者のマナーの良さが、ごみの減少につながっているのではないかと感想を述べた。

なお、活動にはインターンシップで同社に來ていた、県立宇都宮工業高校建築デザイン科2年の服部鈴音さんと若松翠々さんも参加。精力的にごみを拾い、「とても貴重

な経験ができた」と笑顔で話していた。

同社は11年前から、CSR(企業の社会的責任)

活動の一環として、鬼怒グリーンパークの清掃を継続的に実施している。



活動を終えた参加者が記念撮影